旅芸人の記録（1975）

O THIASSOS
THE TRAVELLING PLAYERS

メディア 映画
ジャンル ドラマ　歴史劇
製作国 ギリシャ
色彩 Color
時間 232分
初公開日 1979/08/11
公開情報 フランス映画社

【解説】

軍事政権下、ある時には作品内容を前世紀の田園劇（それは実際に劇中劇として演じられる芝居“羊飼いの少女ゴルフォ”）と偽ってーーちょうどナチ占領下のフランスの「天井桟敷の人々」のようにーー製作された、旅一座の家族を通じギリシア現代史をパノラミックに総括した壮大な映画の叙事詩。一家の物語はそのままアトレウス家の古代神話ーー戦争から帰ったアガメムノンが妻とアイギストスに殺され、やがて息子オレステスがその復讐を姉エレクトラと共に果すーーをもじっている。これを３９年のメタクサス将軍の極右独裁体制の開始から、ムッソリーニの侵攻、４２年の独軍占領、４４年の国民統一戦線（共産党系の国民解放軍と亡命した国王の復讐を望む王党派の民主国民同盟の連立政府）の勝利、戦後のゲリラ下部組織の掃討から共産派弾圧、５２年のパパゴス元帥の軍事政権の誕生までの歴史事実を生々しく介在させ、政治の荒波に翻弄される画面外の民衆の息吹すら感じさせる偉大な作品。ひたすら曇天下での計算され尽くした路上のシークェンス・ショットは、古典劇の重みの中に過去の迫真の蘇りがみられ、幾度も息を呑んで見守ってしまうはずだ。

【クレジット】

監督	テオ・アンゲロプロス	Theo Angelopoulos	
製作	ヨルゴス・パパリオス	Giorgos Papalios	
脚本	テオ・アンゲロプロス	Theo Angelopoulos	
撮影	ジョルゴス・アルヴァニティス	Yorgos Arvanitis	
音楽	ルキアノス・キライドニス	Loukianos Kilaidonis	
出演	エヴァ・コタマニドゥ	Eva Kotamanidou	エレクトラ
	ペトロス・ザルカディス	Petros Zarkadis	オレステス
	ストラトス・パヒス	Stratos Pahis	アガメムノン（父）
	キリアコス・カトリヴァノス	Kiriakos Katrivanos	ピュラデス
	アリキ・ヨルグリ	Aliki Georgouli	クリュタイネムストラ（母）
	マリア・ヴァシリウ	Maria Vassiliou	クリュソテミス（妹）
	ヨルゴス・クティリス		

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.